



「虔(つつしみ) 賢(かしこく) 健(すこやかに)」

学校教育目標 『ふるさと・人・命』を大切にし、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成
水俣第一小学校長 田村 紀広

一小まつり 開催

10月28日(土)に9回目の一小まつりを開催しました。今年度も19の職業の方々にお集まりいただきました。

1年生から3年生はそれぞれ消防士、警察官、自衛隊を経験しました。4年生以上は16の職業の中から2つ選んで45分ずつ体験しました。事前に自分たちで調べ学習をして職業体験に臨みましたが、実際体験することでより深く仕事の内容や良さ、難しさ等を学ぶことができたと思います。



子供たちの感想からも、

「テープを貼ったプラ板を偏光板で挟んでかざすとき綺麗な色になることを初めて知った。いろいろな仕事を体験したい。」

「獣医師になるためにやることや注射の刺し方など教えてもらった。本物のイノシシや鹿の角を実際に触って、とてもいい体験になった。」

「ネイリストの方が分かりやすく教えてください、楽しくネイルができた。また来年も体験したい。」

などの声が聞かれました。どの職業体験も実際に使う道具や機材を使ってあり、子供たちにとっても充実した素晴らしい経験となりました。こうした積み重ねが、子供たちの夢や目標の実現につながっていくと期待しています。



一小まつりの様子(薬剤師と量職人)



4年ぶり開催 水俣市小中学校音楽会

11月15日(水)は4年ぶりに小学校の音楽会が開催されました。水俣市の小学校7校が出場し、合奏や合唱、太鼓やボディパーカッションなどを披露しました。

一小からは、5年生が代表として参加し、「スクランブル花火(ボディパーカッション)」と「Wish 夢を信じて(合唱)」の2曲を発表しました。

9日(木)の3ケン集会で全校児童の前で発表し、みんなで激励の意味を込めて大きな拍手を送りました。4年ぶりの開催で、こうした機会もなかったため、5年生80人の圧倒的な合唱に子供たちも釘付けになり、みんな真剣に聞いていました。

15日の本番も、みんな緊張した面持ちでしたが、堂々と発表する姿に感動しました。コロナ禍で思うように音楽の授業ができず、こうした行事も開催することができませんでした。久しぶりに音楽会に参加し、子供たちの活躍する姿を見ることができ本当に良かったと思います。参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会

11月11日(土)芦北水俣管内の3会場にてPTA研究大会が開催されました。水俣市では、文化会館を会場に、「環境」をテーマにパネルディスカッションや「水俣ダイビングサービス SEA HORSE 代表」森下誠さんの「生き物たちの命の営み」と題した講演が行われました。森下さんの講演では水俣の海の美しさ、地球温暖化の影響などを実際の映像とともにお話され、水俣の海の豊かさ、今後私たちがしなければならないことなどを話していただきました。

また、アトラクションでは本校児童も参加した新体操クラブと湯出小の七滝太鼓との見事なコラボレーションが披露されました。

素晴らしい大会で、大盛況のうちに終えることができました。準備や当日の運営に携わられた育友会の皆様、参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

学校のホームページでもお知らせや学校行事、日頃の様子等を紹介しています。是非ご覧ください。